

科学によって人類の問題は解決できるか

反対意見 鈴木壮平

◆テーマの再定義

科学によって人類の問題が解決できる

=すべての問題が科学的手法によって解決されうる。

◆方針

科学的手法によって解決できない問題があることを示していく。

- ① 科学的手法は、ある特定の対象(または対象群)について吟味し、解決をはかったり法則性をみつけたりするもの。そのため、あらゆる事象を包括的に扱うことは難しい。
- ② 実際の社会においては、個々の問題は複雑に絡み合っていることが多い。

①、②より、科学的手法によってすべての問題が解決されるか否かは、すべての関係する問題を包括的に吟味できるほどまで、その対象としうる範囲を広げられるかによる。

◆解決しえない問題の例

既存の学問分野すべてが関わってくるような問題群（互いに関係しあっている問題）を仮定してみる（そのような問題群は存在しうるわけであるから、これが解決されなければ「すべての問題が科学的手法によって解決されうる」とは言えない。）

このとき、すべての学問領域を網羅する人間がその問題に取り組むことができればいいが、そのような人間はいない。よって問題解決のために、すべての分野を網羅できるよう複数の人間が集まることになるが、既存の学問領域の数は計り知れない。仮に100人が集まったとする（この数には特に根拠はない。これ以上の数は集まるのではないかという勝手な予想である）。そのとき皆がほかの99人の学問的、精神的背景を理解しその上で、効率的な議論を進めていくことは可能だろうか。国連会議などとは違い、縁のない学問にまで踏み込んで議論を進めていかなければいけないのである。そのような議論は時間的、物理的、精神的に無理であると思う。

以上から、すべての問題が科学的手法によって解決されることはないと考ええる。